HEARTBREAKER

ハートブレイカー

Words & Music by Mark Farner

グランド・ファンク・レイルロードを代表する曲といえるだろう。この曲は、 着拍子で演奏されており、さらに ラー・ という 3 連の ノリになっている。この 3 連の ノリは、部分的に ノーマルな 16分になっていたりして、かなり変動的なものだ。要するに演奏者のフィーリングによるものといえるだろう。ギターは、 2 本が重ねて入れられている。 2 ndギターは、フィル・インやソロを弾いているものだ。そのサウンドは 2 本とも少し甘い感じのナチュラルなものだ。日の部分からリズムが変化し、 8 ビートのノリになっている。この部分からギターには、 2 本ともディストーショ

ンがかけられている。このディストーションは、いわゆる"ファズ"というやつで、今では少し古くさく感じられるようなものだ。ベースやドラムは、かなり音の数が多い。これは3人だけの演奏ということもあって、各プレイヤーがサウンドを厚くしたり、至り上げようとすると、どうしても音の数を多くしてガンバってしまうためだろう。バスドラも、細かく踏んでいる部分が多いが、これはすべて、シングル・ペダルでも可能だ。ギターのサウンドの中には、ハウリングやミス・トーンと思われるものもあるが、それらがかえって新鮮な迫力となっているようだ。

























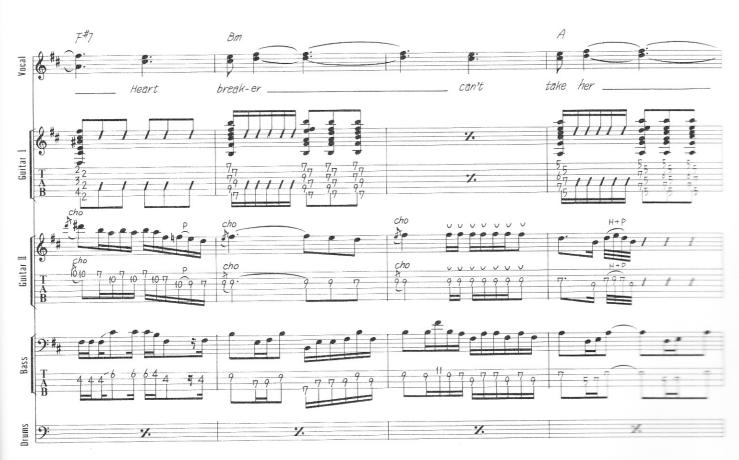










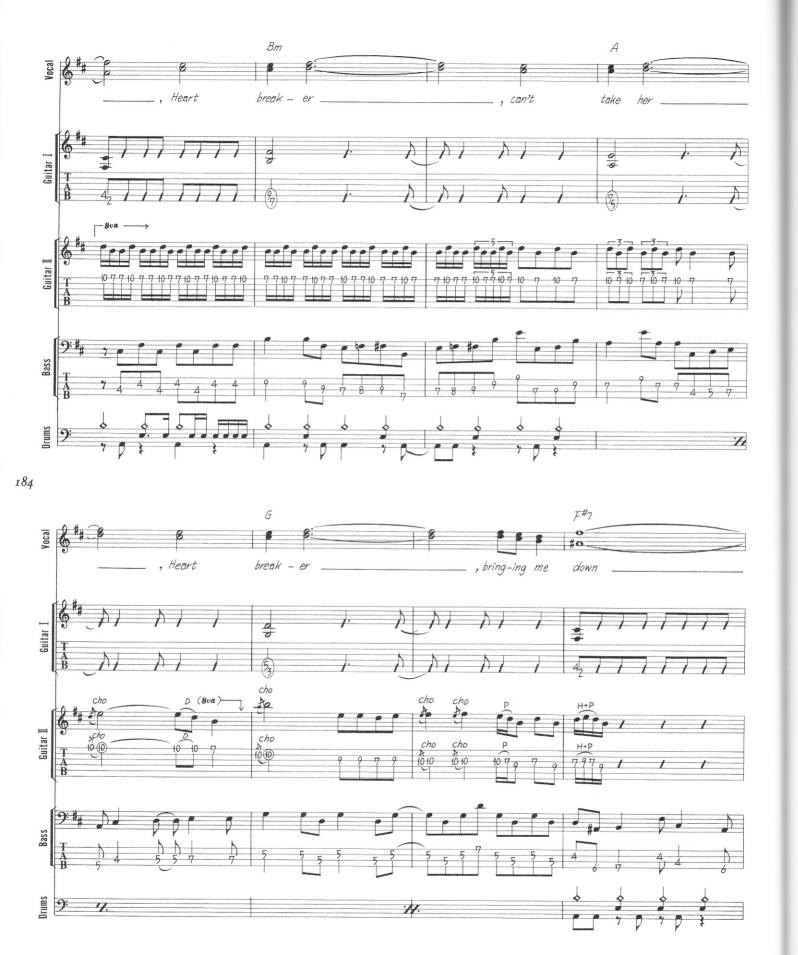












II willing

3 2

100

Variation

The state of

II william

9 9 9

Bern





